

平成27年度「市役所の仕事」花まる通信簿(平成26年度実績)

担当課 20社会教育課

<b>Plan</b>	◆事務事業の概要◆		会計区分	一般会計	事業通番	17020	事務事業コード	2007
事務事業名	芸術事業			開始年度	平成16	終了年度	未定	
種類	ソフト事業(任意)	根拠法令	無し		例規等	社会教育振興事業補助金交付要綱		
将来ビジョン	5. 佐渡活性化のための人材の育成・確保 (1)次世代を担う人材育成					H25: 重点●政策○	-	
H26教育行政方針	【社会教育の推進】 4. 歴史を学び後世に受け継ぐ 伝統文化の島					H26: 重点●政策○	-	
H27教育行政方針	【社会教育の推進】 4. 歴史を学び後世に受け継ぐ 伝統文化の島					H27: 重点●政策○	-	
事業概要	広く美術作品の公募を行い、優れた作品を市民に紹介することで、市民のさらなる創作意欲の喚起を図り、芸術文化の振興に寄与することを目的として、市展と県展を開催する。入間市写真連盟との交流により写真作品の相互展示を行うほか、佐渡の伝統ある版画を全国に普及するため、全国高校生代表が集うはんが甲子園大会の支援を行う。							
対象	市民							
意図(対象をどのようにしたいか)	美術作品鑑賞の機会を作り市民の芸術に対する意識と技術向上を図る。							

**Do**

◆事務事業の目標(成果)指標◆

目標(成果)指標名		単位	25年度実績値	26年度(評価年度)		27年度目標値	28年度目標値	31年度目標値
算式	指標の算式			目標値	実績値			
	市展入場者数(会期入場者数)	人	2569	3000	3587	3500	3500	3500
算式	-							

◆事務事業を構成する細事業の事業費・成果指標◆

枝番	細事業名		H25決算額	H26決算額		H27当初予算額	H28以降の予算の方向性		重点細事業	
	指標	目標(成果)指標名	単位	H25実績値	目標値	実績値	H27目標値	事業の方向性		
1	市展運営事業		1,134	1,038		1,158	予算	維持		
	指標	出品者数	人	1354	1400	1353	1400	事業		維持
2	入間市写真展交流事業		-	-		-	予算	維持		
	指標	出品数	件	8	8	9	8	事業		維持
3	県展運営事業		200	200		200	予算	維持		
	指標	入場者数	人	1513	1200	1093	1200	事業		維持
4	はんが甲子園支援事業		3,750	3,707		2,000	予算	増額		
	指標	応募作品数	件	229	300	229	300	事業		拡充
<b>事業費の合計(千円)</b>			5,084	4,945		3,358				
財源内訳			国庫支出金	1,875	1,235		1,000			
			県支出金	0	0		0			
			地方債	0	0		0			
			その他	2,975	1,103		100			
			一般財源	234	2,607		2,258			

**Check**

◆事務事業を構成する細事業の評価◆

A : 適正である B : 検討の余地あり C : 見直しすべき

枝番	細事業名	妥当性	有効性	効率性	課題と対策
1	市展運営事業	B	B	B	両津総合体育館での開催であったため、保育園や小中学校に授業の一環として多数の観覧があった。駐車場や利便性から開催会場の見直しを行う。
2	入間市写真展交流事業	B	B	B	5月 入間市写真連盟展に市展実行委員会を中心に出席、10月 市展の際には入間市写真連盟から出品する相互展示を行っており、運送経費が主であるため、今後も継続する。
3	県展運営事業	B	B	B	開催会場により入場者数の波がある。周辺の保育園、小中学校に授業の一環として観覧してもらうよう案内を強化する。
4	はんが甲子園支援事業	B	C	B	補助金については離島活性化交付金が27年度をもって適用外になることから、別の補助金活用や作品販売など、市補助金負担割合の軽減を図る。

**Action**

## ◆今後の事務事業の方向性◆

評価(担当課長)	事業の方向性	拡充	予算の方向性	増額
事業の方向性 (事業全体の課題や改善方策 など)	市民の美術と芸術意識の向上には欠かせない事業であり、市民の学習意欲の向上や市における美術活動の普及と芸術振興に大きく貢献している事業である。			